

平成 28 年度「県・市町村統一ノーマイカー運動」実施結果について

平成 29 年 1 月 23 日

富山県公共交通利用促進協議会

1 趣旨

北陸新幹線が開業し、地域公共交通の果たす役割がますます重要になっているなか、県民・企業・行政が一体となり、本県の公共交通利用の促進・維持活性化を呼びかける「県・市町村統一ノーマイカー運動」（以下「ノーマイカー運動」という。）を実施する。

また、環境対策やエコな取組みとしても、県民に広く公共交通の利用を呼びかけることにより、身近な電車やバスなどに改めて目を向けていただき、マイカーに依存した生活を見直し、公共交通による通勤に切り替えるきっかけづくりとし、公共交通の利用促進を図ることを目的とする。

2 平成 28 年度ノーマイカー運動の実績

(1) 実施期間

・平成 28 年 9 月 20 日(火)～10 月 14 日(金)、事業所ごとに 5～10 日程度の実施日を設定

(2) 参加事業所及び延利用者数（ワンコインエコパス利用枚数）の推移

項 目	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度
実施期間	H24.5.14～5.18	H25.10.28～11.1	H27.2.1～3.13	H28.2.15～3.11	H28.9.20～10.14
参加事業所数	84社	64社	66社	57社	72社
延利用者数	3,341人	1,663人	2,873人	2,669人	2,893人

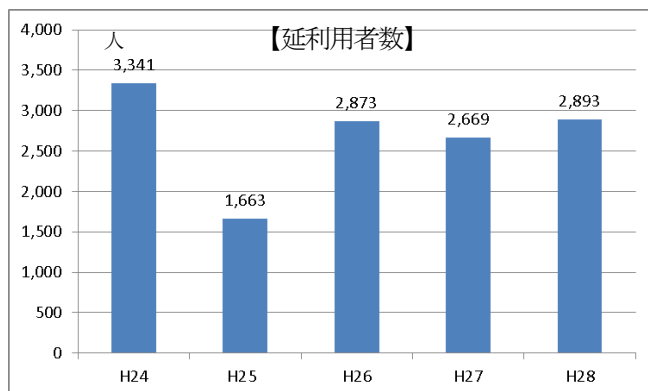
【交通事業者別の延利用者数】

※H25 までは「ノーマイカーウィーク」と「ノーマイカー通勤チャレンジ事業」をそれぞれ実施。上記数値は「ノーマイカーウィーク」のものを記載。

※H26 からは両事業を統合し、事業所毎に任意に参加する時期を設定。

富山地鉄(鉄軌道)	⑦955人	⇒	⑧905人
富山地鉄(バス)	⑦687人	⇒	⑧797人
加越能バス	⑦208人	⇒	⑧226人
万葉線	⑦216人	⇒	⑧107人
富山ライトレール	⑦208人	⇒	⑧272人
あいの風	⑦395人	⇒	⑧565人
市町村コミバス※	⑦ — 人	⇒	⑧ 21人

(※黒部市 16 人、魚津市 5 人。高岡市は加越能の内数。)



H28 年度の実施日別延利用者数			
○週間別		○曜日別	
9/20(火)～9/25(金)	508 枚	月曜	301 枚
9/26(月)～10/2(日)	1,006 枚	火曜	607 枚
10/3(月)～10/9(日)	737 枚	水曜	653 枚
10/10(月)～10/14(金)	442 枚	木曜	388 枚
		金曜	640 枚
		土曜	73 枚
		日曜	31 枚

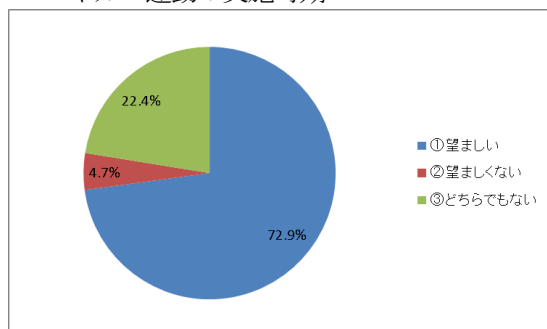
※上記のほかに日にちが未記入のものが 200 枚あった

※週間別では 2 週目が、曜日別では火、水、金の利用が多かった

(3) 参加者アンケート結果

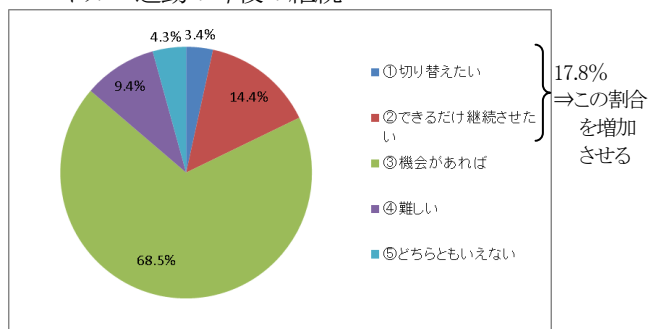
H28 年度回答者 497 人 (H27:290 人)

A. ノーマイカー運動の実施時期



※H27 「望ましい」の割合 44%

B. ノーマイカー通勤の今後の継続

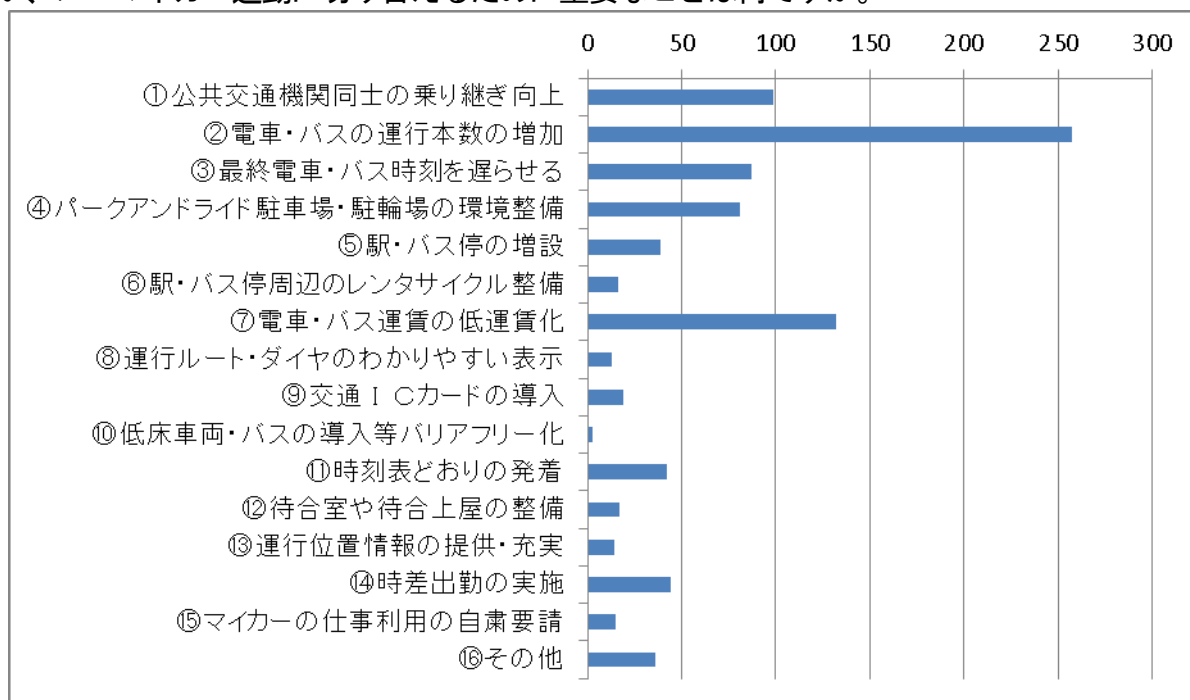


17.8%
⇒この割合を増加させる

※H27 の①②を選んだ割合 18.7%

(4) 参加者の主な意見

(3)B. 「ノーマイカー通勤の今後の継続」で「③機会があれば」又は「④難しい」と回答された方が、ノーマイカー通勤に切り替えるために重要なことは何ですか。



その他

施設関係

- ・駅舎、バス停に屋根がほしい
- ・公共交通の情報提供（バスロケーションシステム「とやまバス i」の利便性向上等）【同種意見ほか1件】
- ・駅の利便性向上（あいの風魚津駅と地鉄新魚津駅のホームの陸橋化、JR 富山駅の案内表示・サインがみにくい。トイレが少ない）
- ・電車の乗り心地向上（電車の車両数の増加、座席数の増加）【同種意見ほか1件】
- ・パークアンドライド駐車場、駐輪場の整備

料金関係

- ・職場における運賃の補助
- ・駐車料金、ガソリン代の方が、運賃より安い。【同種意見ほか2件】
- ・同じバス会社での乗り継ぎ割引
- ・複数の公共交通にまたがる定期の造成【同種意見ほか2件】

運行について

- ・運行経路の多様化【同種意見ほか1件】
- ・所要時間が長い。急行・特急の造成。
- ・天候による遅延、運休の頻度低下
- ・富山ライトレール 市内電車への乗り入れ早期実現